

## 平成30年度 瀬谷高校 不祥事ゼロプログラムの検証等

### ○ 項目・目標別実施結果

項目	目標	実施結果と目標の達成状況
法令順守意識の向上（公務外非行の防止）	公務外非行の防止	事故防止会議や面談等の機会を活用し、順守すべき服務規律やルールを徹底した。目標ほぼ達成できた。引続き面談等の機会を活用し、目標達成を目指す。
わいせつ・セクハラ行為の防止	人権感覚と規範意識の向上及びわいせつ・セクハラ行為の根絶	新聞記事や啓発資料などを活用した個々の規範意識の向上とコミュニケーションの機会の拡大に取り組んだ。目標は、ほぼ達成できた。引続き事故防止会議等を通じて、わいせつ・セクハラ行為根絶を目指す。
体罰、不適切な指導の防止	人権感覚の向上及び体罰、不適切指導の根絶	校内研修や面接等の機会を利用し、体罰や不適切指導防止に向けた意識啓発を推進し、生徒指導時の複数指導体制を徹底した。
入学者選抜、成績処理及び進路関係書類の作成取扱いに係る事故防止	入学者選抜、成績処理及び進路関係書類に係る事故防止	全職員で業務執行と点検体制を確認し、注意事項を周知、共有した。ほぼ目標を達成できた。引続き職員相互にチェックできるよう努める。
個人情報等の管理、情報セキュリティ対策	生徒の個人情報の適切な管理、取扱いの徹底	個人情報の収集は、保護者の許可を得る、校外への持ち出しは最小限にする、専用のバッグを利用するなど事故防止を徹底し、目標を達成できた。
会計事務等の適正執行	私費会計基準に準拠した会計の適正執行	会計伝票の書き方及び会計業務に係る基本ルールの研修と備品の現物照合を実施した。執行が遅れるケースが少し見られた。

### ○平成30年度不祥事ゼロプログラム全体の達成状況と令和元年度に取り組むべき課題

すべての項目において、おおむね目標を達成することができた。特に入学者選抜、成績処理及び進路関係書類の作成、取扱いに係る事故防止については、重点目標とし100%達成できた。

次年度も引き続き事故防止会議、研修、面談等の様々な機会を通じて、職員の規範意識の向上や職員相互で事故防止に努める環境を作って行きたい。

必須の4項目とともに業務執行体制の確保を重点的に取り組みたい。